

報道関係者 各位

2025年4月25日

日本証券業協会

**「インターネット取引におけるログイン時の多要素認証の設定必須化を決定した証券会社」
の公表について**

今般、フィッシング詐欺等により、顧客情報（ID、パスワード等）が搾取され、インターネット取引において不正アクセスやなりすまし取引が発生しており、早急な被害拡大防止のため、証券業界では、インターネット取引のログイン時に多要素認証の設定を必須とする対応を進めております。

今般のフィッシング詐欺等によるインターネット取引における不正アクセスやなりすまし取引を抑止する観点から、ログイン時の多要素認証の設定を必須化（明示的にそれを望まない顧客を除く。）することに賛同して取り組む会員について、本協会ウェブサイトにて公表いたしましたので、お知らせいたします。

なお、今後公表を希望する会員から連絡があれば順次、本協会ウェブサイトを更新いたします。

【本協会ウェブサイト 多要素認証の設定必須化を決定した証券会社】

URL: https://www.jsda.or.jp/about/hatten/inv_alerts/alearts04/list_tayouso/index.html

以 上

○ 本件に関するお問い合わせ先：会員本部 会員部（TEL：03-6665-6768）



日本証券業協会

Japan Securities Dealers Association

インターネット取引におけるログイン時の多要素認証の設定必須化を決定した証券会社の本協会ウェブサイトでの公表について

2025年4月25日
日本証券業協会

- ◆ 昨今、フィッシングやマルウェアによる顧客情報（ID、パスワード等）の搾取が増加し、インターネット取引において不正アクセスやなりすまし取引が多く発生し、社会問題化している。
- ◆ 証券業界では投資家の皆様の大切な金融資産を守り、安心して取引できる環境を提供するために、インターネット取引のログイン時に多要素認証（注1）の設定を必須とする対応を進めている。
- ◆ 投資家の被害拡大防止及び投資家への注意喚起並びに犯罪抑止の観点から、インターネット取引のログイン時に多要素認証の設定必須化（明示的にそれを望まない顧客を除く。）を決定した証券会社（注2）を本協会ウェブサイトにて公表することとした。

【本協会ウェブサイト 多要素認証の設定必須化を決定した証券会社】

URL: https://www.jsda.or.jp/about/hatten/inv_alerts/alearts04/list_tayouso/index.html

（注1）多要素認証とは、認証において、知識要素・所持要素・生体要素のうち二以上の要素を組み合わせること。

（注2）多要素認証の必須化の具体的な対応開始時期につきましては、各証券会社ごとに異なります。

多要素認証の設定必須化を決定した証券会社



全58社

2025年4月25日時点

安藤証券株式会社	きらぼしライフデザイン証券株式会社	立花証券株式会社	PayPay証券株式会社
今村証券株式会社	ぐんぎん証券株式会社	CHEER証券株式会社	北洋証券株式会社
岩井コスモ証券株式会社	光世証券株式会社	ちばぎん証券株式会社	松井証券株式会社
インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社	サクソバンク証券株式会社	中銀証券株式会社	マネックス証券株式会社
ウィブル証券株式会社	GMO外貨株式会社	tsumiki証券株式会社	丸三証券株式会社
ウェルスナビ株式会社	GMOクリック証券株式会社	東海東京証券株式会社	みずほ証券株式会社
SMBC日興証券株式会社	Siiibo証券株式会社	内藤証券株式会社	三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社
株式会社SBI証券	Jトラストグローバル証券株式会社	日産証券株式会社	三菱UFJ eスマート証券株式会社
株式会社SBIネオトレード証券	四国アライアンス証券株式会社	野村証券株式会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
FFG証券株式会社	静銀ティーエム証券株式会社	八十二証券株式会社	moomoo証券株式会社
岡三証券株式会社 (岡三オンラインを含む)	七十七証券株式会社	百五証券株式会社	むさし証券株式会社
岡安商事株式会社	株式会社証券ジャパン	ひろぎん証券株式会社	豊証券株式会社
株式会社外為どっとコム	株式会社スマートプラス	ヒロセ通商株式会社	楽天証券株式会社
九州FG証券株式会社	第四北越証券株式会社	株式会社FOLIO	
京銀証券株式会社	大和証券株式会社	ブルーモ証券株式会社	

(五十音順)

以上

**【重要】インターネット取引サービスを利用する投資家の皆様へ
不正アクセス・不正取引の被害急増のお知らせと
大切な資産を守るためのお願いについて**

2025年4月18日

現在、実在する証券会社を装った偽ウェブサイト・偽アプリ（フィッシングサイト・アプリ）及びマルウェア（ウイルス等）で窃取した個人情報（ログインID、パスワード等）によるインターネット取引サービスでの不正アクセス・不正取引の被害が急増しています。

また、このような状況に乗じて、日本証券業協会や証券会社の名を騙り、フィッシング詐欺の注意喚起を案内しつつ、不審なURLをクリックさせることを目的としたメールが多く送信されているといったご連絡も多く寄せられています。

次の2点について、特にご確認ください。

1. 利用されている証券会社において、**多要素認証（ワンタイムパスワード等、2要素以上を組み合わせる認証）**が提供されている場合には、**多要素認証の設定を必ず行ってください。**万が一、ログインID、パスワードを窃取されても、被害を防ぐことができます。
2. 証券会社のウェブサイトには、**公式のウェブサイトをあらかじめブックマークし、アクセスしてください。**メールやSMS（ショートメッセージ）などに表示されているリンクを使わないでください。

なお、金融庁からも、注意喚起が行われておりますので、併せてご確認ください。

インターネット取引サービスへの不正アクセス・不正取引による被害が急増しています（金融庁ウェブサイトに移します）

身に覚えのないログインや取引など、不審な点があった場合には、利用している証券各社のお問い合わせ窓口等への確認をお願い申し上げます。